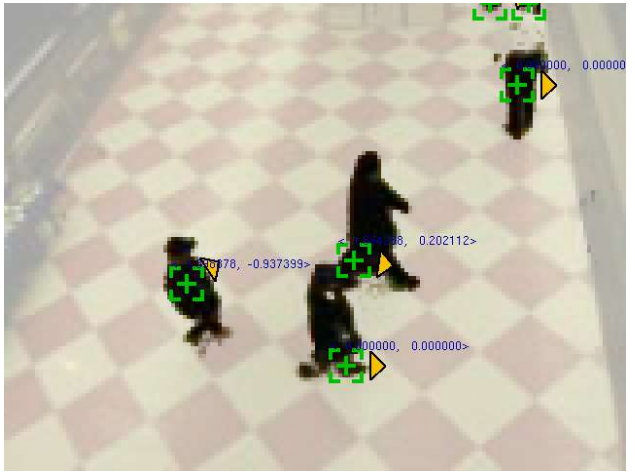
大量画像を対象とした移動物体分離システムの開発

固定カメラの画像から動きを取り出す

開発者 ： 川崎直之（総合研究大学院大学） プロジェクト管理組織 ： 株式会社創夢

本件で開発したソフトウェアは、監視カメラなどで撮影された画像から、動いている物体だけを高精度で取り出すことを目的としています。
たとえば、監視カメラでは右上図のイメージにあるように、時間に沿って大量の画像が取得できますが、これを人間が常時チェックするのは大変です。本件で開発したソフトウェアを利用すると、右下図のように、移動している部分と、その向きや速度などの情報を自動的に得ることができ、こうした作業を自動化するシステムの構築に役立ちます。